

世田谷区立桜丘中学校 技術・家庭（家庭分野）

技術・家庭（家庭分野）開隆堂	年間授業時数	17.5	学年	3学年	学級	A~F
----------------	--------	------	----	-----	----	-----

1 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようする。 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家庭や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
使用教材、副教材など	技術・家庭（家庭分野）開隆堂

2 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	活動内容	評価の観点のポイント		
					知識・技能 ○は重点	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度 ・粘り強い態度で、問題解決に向けて自ら工夫・調整して取り組もうとしている。
1 2	4 5 6 7 9 10 11 12	消費生活・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・購入方法や支払い方法の特徴、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 ・物資・サービスの選択・購入、自立した消費者として問 	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬家族による物資・サービスの選択、計画的な金銭管理 ・課題を追求し表現する活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・購入方法や支払方法の特徴について理解している。 ・売買契約の仕組み、クレジットカードによる三者間契約について理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・物資・サービスの選択に必要な情報の収集方法や整理の仕方について、理解しているとともに、収集・整理が適切にできる。 ・消費者被害者の背景とその対応について理解している。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や家族の消費生活について関心を持ち、問題を見いだして課題を設定している。 ・購入時の注意点について、自分のこととして心構えを考え、工夫し、生活に生かそうとしている。 ・物資・サービスの選択に必要な情報を収集し情報を活用して購入について考え、工夫しようとしている。 ・自立した消費者として、望ましい消費行動について考え、工夫している。 ・自分たちにできる消費 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いに積極的に参加し、自分の消費生活の課題解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ・金銭管理と購入について、收支バランスがとれるように、課題解決に向けた一連の活動を振り返って生活を改善しようとしている。 ・消費者の権利と責任について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ・よりよい消費生活の実現に向けて、持続可能な生活をするために自分たちができることを工夫し創造し、実践しようとしている。

		<p>題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入、消費者の権利と責任、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地球で起こっている様々な環境の変化について理解している。(発言) ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 ○多様な支払方法（前払い、即時払い、後払い） ○三者間契約 ○売買契約の仕組み ○消費者被害 	<p>行動について考え、工夫している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者となるための消費行動について実践を評価したり改善したりしている。 ・自立した消費者となるための消費行動について、課題の解決に向けた一連の活動について考察したことを論理的に表現している。 		
3	1 2 3	家庭生活と地域	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていること分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。 ・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けていく。 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を追求し表現する活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。 ○地域での活動 ○多様な人びとが暮らす地域 ○高齢者との関り 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や高齢者など地域の人々との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。

		わりについて、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。				
--	--	---	--	--	--	--

【評価方法】

「知識・技能」・・・積み重ねテスト、ワークシート・振り返りシート、学習活動の観察

「思考、判断、表現」・・・積み重ねテスト、ワークシート・振り返りシート、学習活動の観察

「主体的に学習に取り組む態度」・・・積み重ねテスト、ワークシート・振り返りシート、学習活動の観察